

内閣官房東京オリンピック・パラリンピック推進本部 事務局の取組について



平成31年2月

○ 2020年大会を契機に、日本文化の魅力発信とレガシー創出へ



『 beyond2020プログラム 』 (2017年1月～)

- ・ 日本文化の魅力を発信する事業・活動であって、多様性（バリアフリー等）又は国際性（多言語化等）に配慮した取組を認証
- ・ スポンサー企業を含め幅広い団体が申請可能

【ロゴマークのデザイン】

- ・ 「いいね」や「グッド」などの賛同のジェスチャーをモチーフ。
- ・ beyondの「b」や日本を象徴する「わ」とも読み取れる。
- ・ 日本の文化を共に継承し広げていきたい、との願いを含めて、2020年を新たな発展へのステップとしてシンボライズ。

認証件数 9,251件
認証組織 67組織
2019/1/25時点

(参考) 文化プログラムの推進に向けた取組一覧

		文化を通じた機運醸成策に関する 関係府省庁等連絡・連携会議	大会組織委員会	
プログラム		beyond2020 プログラム	東京2020公認 文化オリンピックアード	東京2020応援 文化オリンピックアード
ロゴマーク				
説明		2020年以降を見据えレガシー創出に資する文化プログラム	「オリンピック憲章」に基づいて行われる公式文化プログラム	
ポイント		営利・非営利団体を問わず幅広い団体の事業・活動の申請が可能	東京大会の主なステークホルダー（スポンサー、会場関連自治体など）を中心に展開	東京大会のステークホルダー以外の自治体や非営利団体を中心に全国で広く展開
オリンピック・パラリンピックの文言使用		※1	○	○
イベント・事業実施主体	スポンサー企業	○	○	
	国	○	○	
	開催都市（東京都）	○	○	
	会場所在 地方自治体	○	○	
	上記以外 地方自治体	○		○
	非営利団体（NPO、NGO等）	○		○
	ノンスポンサー企業	○		

※1 : beyond2020プログラムの認証により、オリンピック・パラリンピックの文言使用が許諾されるものではありません。 2

認証状況

認証件数	9,251件（平成31年1月25日時点）			
開催地域別 認証件数	・北海道 ・東北 ・東京 ・関東（東京除く） ・中部	160件 385件 785件 1,543件 1,139件	・近畿 ・中国 ・四国 ・九州 ・海外 ・その他（インターネット等）	879件 636件 283件 604件 2,775件 62件
団体分類別認証 件数	・国の機関 ・地方公共団体 ・公益法人等	2,942件 1,678件 1,593件	・株式会社等 ・その他(実行委員会等)	325件 2,713件
実施分野別 認証件数	・伝統芸能・まつり ・現代アート・メディア芸術 ・食文化 ・障害者芸術 ・音楽	924件 255件 266件 117件 1,673件	・演劇 ・美術 ・工芸 ・映画・写真 ・その他	356件 653件 138件 574件 4,295件

認証組織の拡大

【認証組織】（平成31年1月25日時点 67組織）

- 【国等（8）】 内閣官房オリパラ事務局、文化庁、外務省、（独）国際交流基金、内閣府知的財産戦略推進事務局、厚生労働省、経済産業省、観光庁
- 【都道府県（44）】 北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県
- 【政令指定都市（14）】 札幌市、仙台市、横浜市、川崎市、新潟市、静岡市、浜松市、大阪市、堺市、神戸市、広島市、北九州市、福岡市、熊本市
- 【その他（1）】 京都文化カプロジェクト実行委員会（京都府、京都市、京都商工会議所）

認証組織が作成した独自ロゴマーク

岩手県



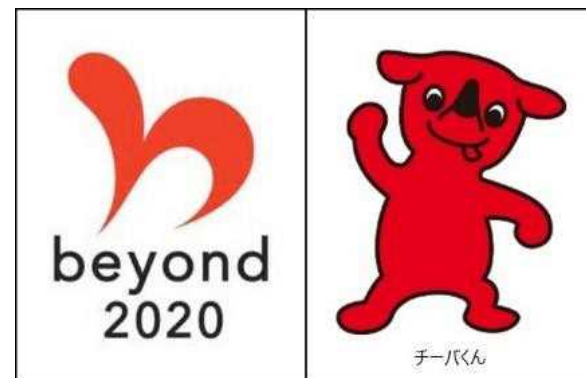
そばっち

栃木県



とちまるくん

千葉県



チーバくん

滋賀県



滋賀文化プログラム



キャッフィー

京都文化力プロジェクト
実行委員会



高知県



くろしおくん

熊本県



熊本文化の底力

くまモン

認証事例 (1) 幅広い文化が対象



「大相撲 beyond2020場所」



「流鏝馬」海外発信



六本木アートナイト



ヨコハマトリエンナーレ



夕暮れ能
@伏見稲荷大社



ニコニコ超会議



東京ガールズコレクション



東京ハーヴェスト

認証事例（2）全国各地・海外での取組



東北絆まつり



長岡まつり大花火大会



いしかわ・金沢
風と緑の楽都音楽祭



犬山からくり町巡り



全国高校生伝統文化フェスティバル



ドリーム夜さ来い祭り
in ニューヨーク



外務省 在外公館文化事業
映画、武道、陶芸・郷土玩具・生け花
ポップカルチャー、食文化等 P R



認証事例 (3) 商品・サービスにも活用。企業の取組を応援。



地元とつながる
「地元とつくる、地元ポッキー」



伊藤園お〜いお茶
新俳句大賞



東京国立博物館×三越伊勢丹
コラボレーションギフト
(中元・歳暮・通年)



JTBグループのユニバーサルツーリズム



Let's Tokyo
学園祭グランプリ



東商オリパラ・アクションプログラム
「地域の魅力・文化を世界に発信」

「公共空間を活用したイベント促進相談窓口」について

◆背景・趣旨

イベント主催者等から、2020年に向けて、様々な文化イベントの実施場所として公共空間を活用したいとの声が聞かれるが、公共空間の活用にあたっては、様々な制度と整合性を図る必要があり、円滑な実施が難しいケースがある。



オリパラ事務局内に、イベント主催者等から相談を受け付け、自治体等の関係部局との調整等を行う「公共空間を活用した文化イベント促進相談窓口」を設置（2017年10月）

◆対応

beyond2020プログラムの認定を目指し、民間主導で公共空間を活用した文化イベントを企画・実施する者から、公共空間を活用した文化イベントの実施に必要な所要の手続き等に関する相談を受付

- ※ 関係する省庁・自治体等と調整・連携し、案件の内容に応じた支援の実施
- ※ オリパラ事務局と文化経済戦略特別チームが共同して対応
- ※ 同様の取組を促す観点から、支援内容の概要を公表

相談者：吉本興業株式会社（アルカナイト株式会社）

◆窓口への相談内容

- ・大阪城公園を活用した事業における使用許可の取得等に関して

◆窓口の対応

- ・事業計画を伺った上で、オリパラ大会に向けた文化の機運醸成につながるとともに、特別史跡エリアを含む大阪城公園というユニークベニューの活用やナイトタイムエコノミーの振興により、インバウンド観光の推進にも寄与するといった点で有意義な事業と捉え、事業実現に向けた支援を実施。
- ・事業実施に係る許可取得等に関して、文化庁、大阪市 各担当部局と協議を実施。

◆事業概要

イベント名：「SAKUYA LUMINA（サクヤルミナ）」

主催：サクヤルミナ製作委員会

アルカナイト株式会社（吉本興業株式会社、電通グループ 共同出資）、
大阪城パークマネジメント株式会社

実施場所：大阪城公園内 特設会場

営業期間：2018年12月15日中旬から3年間の常設を予定

営業時間：18時～22時 ※営業時間は季節により変動。

公式HP：<http://www.sakuyalumina.jp/>

